

ました。活動資金へのご協力ありがとうございました。

いのちを守る知識と 技術の普及

救急法等講習会の開催

県民の方々や各団体のニーズに応えるため、商業施設や自治会・町内会など地域で身近な会場・団体等で救急法などの講習会を開催し、3万人を超える方に受講いただきました。また、県内のUR都市機構と連携して、高齢化が進む団地などで、高齢者に起こりやすい事故の予防、日常生活の自立に向けた生活の工夫や知識を学ぶ「健康生活支援講習」を普及しました。



県支部 人を「救う」ために

「広く世界を知り助け合う」 子どもたちを育む

青少年赤十字国際交流

青少年赤十字は、「健康・安全」「奉仕」「国際理解・親善」の3つの実践目標を掲げ、学校教育の中で、人々の福祉に貢献できる自律した青少年の育成を目指しています。令和6年度は、コロナ禍で中止していた国際交流事業を5年ぶりに再開し、ネパール赤十字社に中学生4名、高校生4名が訪問しました。現地の青少年赤十字メンバーとの交流をとおして、お互いの文化や活動への理解を深めることができました。

